

8月9日(土) 受付304→午後301

◇楽しい実技 10:30~12:30

講座名	講師名	会場
絵の具入門	高柳 星 (神奈川)	304
版画	鈴木 秀尚 (埼玉)	305
ねん土	辰巳 三郎 (兵庫)	306
遊べる工作	伊藤 正雄 (東京)	711



◇開会行事

13:30~15:30

301

- あいさつ おくださがこ
- 基調提案 杉本雅士(三嶋真人作成)
- 記念講演 山内若菜 14:30予定

◇作品交流会

15:40~16:30

304

◇全国委員会 16:40~

304

終了後発達別分科会打ち合わせ

8月10日(日) 受付302

◇全発達別分科会

10:00~14:30

◇テーマ別研究

14:30~15:30

分科会名	レポーター	責任者・司会	会場
幼児	小室 真諭美 (神奈川) 藤居紀子・安田真希 (東京) 堀 新菜 (神奈川)	神吉 脩 高柳 星 堀 新菜	1502
小学校 1年~5年	入間川 由里子 (東京) 小野 はぎ (奈良) 野々垣 実歩 (東京)	小菅 盛平 辰巳 三郎	午前711 午後304
思春期 小学校5年~ 中学・高校	片山 直人 (岩手) 岸上 三重 (大阪) 久語 民雄 (大阪)	岩間 政信 山室 光生	303
特別支援	田口 淳子 (神奈川) 玉置 美里 (奈良) 藤原 初代 (東京)	伊藤 正雄 田口 淳子 三田 政明	302

◇閉会集会

15:40~16:10

304

■「みんなで学ぼう! 水彩画の技法」

高柳 星 (クラブ保育園美術講師・アトリエゆう主宰)

子どもたちは色を濃くしようと思って絵の具をゴシゴシ塗って紙をボロボロにしてしまったり、下に塗った色が取れてしまう事すらあります。

又、乾きかけの上に絵の具を塗って滲んだり濁ったり失敗は誰も経験がある事と思います。

水彩絵の具や水彩紙の性質を知らなかった為に繰り返した失敗だと思のですが、水彩の基本的な技法を知っていれば防げる失敗は多いと思います。

今回は12種類の技法をご紹介します。ぜひ、楽しく絵を描くための基本的扱い方をマスターして帰って頂けたらと思います。



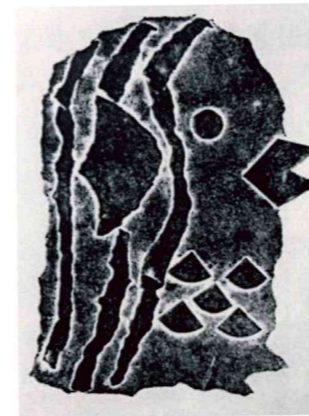
■「2度たのしい紙版画」

鈴木 秀尚 (元 小学校図工専科)

手でちぎると、少しいびつになったり、思わぬカタチになったり…そして、試行錯誤の末、貼り合わせて完成!

インクをつけて、紙をのせ、バレンで刷って、ゆっくりと紙を剥がすと…なんと右と左が反対になっている。ただ、よ〜く見るとなかなか味がある。

紙版画の楽しみは、意外性によるところが大きい。慣れてくると、意図的に表現することもできるようになってくるので、それも楽しい。ぜひ、体験してみてください。



■粘土、重さを感じる「四本足の動物」

辰巳 三郎 (相愛大学 兵庫絵の会)

中学年向き。ひねり出しを使って、立体を作ります。土粘土は、子どもたちには、少し抵抗感のある素材ですが、重みを感じながらこずつて貰いたいです。

■「みんなが楽しめるいろいろな不思議工作」

伊藤 正雄 (東京保育問題研究会)

教室のみんなが楽しくなる不思議な工作をいくつか紹介します。2学期の教室が明るくなるような小さな工作です。今回は新しいアイデアのものをなるべく多く取り上げるようにしました。材料も身近にあるものを使います。

ただ、スペシャルとしてほんのちょっとだけ手の込んだものもおこなう予定です。高学年や中学生向きですが、低・中学年も見たらびっくりです。

